



中村ロータリークラブ

例会記録 (2022～2023)

会 長/小 松 昭 二
幹 事/田 辺 豊
会報委員長/豊 島 幸 枝

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2745

第2876回 令和5年5月10日(晴れ)

本日のプログラム: ゲストスピーチ 森田太一様 (高知県林業振興推進部推進課)
5月17日(水): ZOOMゲスト 田原 綾乃様 (グローバル補助金奨学生)
5月24日(水): 美化ゾーン例会

【会長挨拶】 稲田 玲子会長エレクト

- ・皆様こんにちは。まずは本日のゲストの紹介です。高知県林業振興推進課の森田太一様です。スピーチをよろしくお願いします。
- ・春の叙勲で白木一嘉会員と松田基会員が旭日双光章を受賞されました。誠にめでたうございます。
- ・先日の5クラブ親睦ゴルフコンペで当クラブが団体優勝、個人の部では弘内会員が優勝しました。おめでとうございます。
- ・井上会員の弟さんである漫画家の淳哉さんの怪獣自衛隊11巻は高知が舞台となっています。楽しみにしています。

【幹事報告】 弘内英一郎 副幹事

- ・ガバナー事務所香川分室より
2023-24年度短期交換学生に当クラブ推薦の島村音澄さん(中村高校)決定通知
- ・次期次期高知第Ⅱ分区ガバナー補佐吉村保利氏より来年度公式訪問日程のお知らせ
ガバナー補佐訪問→9月27日
吉岡ガバナー訪問→10月25日(3クラブ合同)

- ・仁淀RCより来期高知分区IM開催のお知らせ
2024年2月17日(土) 山翠園

【新会員入会式】 推薦者 杉本 一博会員

和 田 浩 明 1974年8月31日生れ(49歳)
住所: 土佐市蓮池452-8
勤務先: (株)愛媛銀行中村支店 支店長
最終学歴: 松山大学
趣味: アウトドア
職業分類/商業銀行
所属/国際奉仕委員会・親睦委員会



皆様こんにちは。愛媛銀行中村支店の和田です。杉本社長よりご紹介いただき、歴史ある中村ロータリークラブへ入会させていただきました。
ロータリークラブに関しては勉強不足で何も分かりませんが一生懸命頑張りますので、皆様にはご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。



【本日のプログラム】 ゲストスピーチ 森田 太一様(高知県林業振興推進部推進課)

SDGS とカーボンニュートラル
高知県脱炭素社会推進アクションプラン

皆様こんにちは。高知県林業振興推進部推進課の森田と申します。本日は「高知県脱炭素社会推進アクションプラン」について、説明させていただきます。(スライド参照にて説明)

近年、地球温暖化の進行により様々な気候変動の影響が生じております。国際社会はパリ協定にて世界の平均気温の上昇を1.5℃未満に抑えるためには2050年頃までに温室効果ガスの排出量を「実質ゼロ(=カーボンニュートラル)」にする必要があるとされています。

本県においては、令和2年12月に2050年のカーボンニュートラルを目指すことを宣言し、本年3月に「高知県脱炭素社会推進アクションプラン」を策定しました。本県は再エネ資源が豊富なことから、温室効果ガス排出量の削減に向けては、本県の豊かな自然資源を最大限活用した取組を進めていくこととしています。

まずは高効率機器への更新や、照明のLED化などの省エネを推進。次にエネルギーの電化を進めるとともに、使用する電力も再エネ化しCO2フリーな電力にすることによって、化石燃料由来のエネルギー使用量を削減していきます。分野によっては化石燃料からの転換が困難な分野もございますので、こうしたところから排出されるCO2については、④の森林等が吸収する部分と差し引きし、実質的な排出をゼロにしていく、といった考え方です。

こうした考え方に基づき、全国1位の森林率や日照時間、降水量といった、本県の自然豊かな特色を生かして「カーボンニュートラルの実現」と「経済と環境の好循環の創出」に挑戦してゆくためのアクションプランとなっております。

具体的には、3つの柱により取り組んでいます。温室効果ガスの排出量は、2030年で「対2013年度比47%以上削減」、その後は新たな技術革新等を取り入れながら、2050年に「カーボンニュートラルを実現」という目標を掲げています。

また、「高知県脱炭素社会推進協議会」は、有識者や各産業団体の代表者等で構成しており、アクションプランの進捗やバージョンアップなどに関して、ご意見・ご助言をいただくこととしています。

「令和4年度の主な取組」ですが、昨年度はオール高知の体制でカーボンニュートラルの実現、あるいは経済と環境の好循環の創出を目指すため、小泉元環境大臣を招いたシンポジウムの開催や、事業者向けの太陽光発電設備導入の支援などの取組を進めてきました。

次に、本県の豊富な自然資源を生かした再生可能エネルギーの導入促進では、太陽光発電の導入支援を拡充するほか、海洋温度差発電の導入可能性の調査に着手しています。

さらに、次の持続可能な林業振興等を通じた森林吸収源対策等の強化では、再造林の促進に向けた対策を強化するほか、木造建築物を環境不動産として県が独自に評価し、不動産取得税の免除などを行う新たな仕組みを開始します。

以上、web版環境パスポートや、ポータルサイトの活用により、オール高知で脱炭素化に取り組む意識のさらなる醸成を図ります。

県内での様々な事業者や県民の皆様の取組が進むよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。

【ニコニコ箱】

東 会員：松田様、白木様、叙勲受賞誠にありがとうございます。

白木(一) 会員：この度叙勲をいただきました。

松田会員：この度叙勲をいただきました。

田中会員：日曜日は大雨の中、5クラブ親睦コンペありがとうございました。大変お疲れ様でした。

大塚会員：5クラブ親睦コンペで団体優勝、個人の部で弘内副幹事が優勝しました。ありがとうございます。

山崎会員：杉本さんのモーニングコールで目覚め、一旦目を閉じました。申し訳ありませんでした。

【出席報告】 ・ 会員総数55名 (免除会員6名)

・ 本日の出席/36名 77.78%

・ 先週の訂正

MU1 77.78%→80.00%